

ラテンアメリカ研究シリーズ

南山大学ラテンアメリカ研究センターでは、和文によるラテンアメリカ研究シリーズを刊行しています。

ラテンアメリカ研究シリーズ 4 『メキシコ その現在と未来』

A5版・217ページ 2011年9月15日 初版第1刷

編者：

安原毅(南山大学外国語学部教授)

牛田千鶴(南山大学外国語学部教授)

加藤隆浩(南山大学外国語学部教授)

発行者: 楠本耕之

発行所: 行路社

装丁: 仁井谷伴子

組版: 鼓動社

印刷・製本: モリモト印刷株式会社

ISBN 978-4-87534-435-3 C3036

[本体] 2,400円+税



第1章	先住民の移動とローカルな共同体・地域の変革の可能性—メキシコ、オアハカ州のトランスボーダーとトランスナショナルな移動の例から	黒田悦子	国立民族博物館名誉教授
第2章	メキシコからの対米移民—その変容と可能性	北條ゆかり	摂南大学
第3章	投票権法改定とヒスパニック組織—公的な「人種」イメージの創造	佐藤夏樹	京都大学
第4章	グローバル社会に共鳴するメキシコ先住民	石黒馨	神戸大学
第5章	「開発の国際収支制約」からみたメキシコの経済開発	安原毅	南山大学
第6章	ホセ・バスコンセロスとメキシコ近代壁画運動—壁画家たちとの確執	田中敬一	愛知県立大学
第7章	カンクン、リヴィエラ・マヤ観光圏のマヤ系住民—マスツーリズム状況下での自律性をめぐって	杓谷茂樹	中部大学
第8章	「死者の日」の観光化と伝統の再構成—メキシコ・ワステカ地方のXantoloをてがかりとして	河邊真次	南山大学
第9章	ピラミッドとテキーラー文化遺産とナショナル・イメージ	梅本英二	金城学院大学

- ご購入は書店または下記までお問い合わせください。
行路社
大津市比叡平3-36-21
Tel: (077)529-0149 / Fax: (077)529-2885